

3 親と子どもの豊かな育ち

ねらい

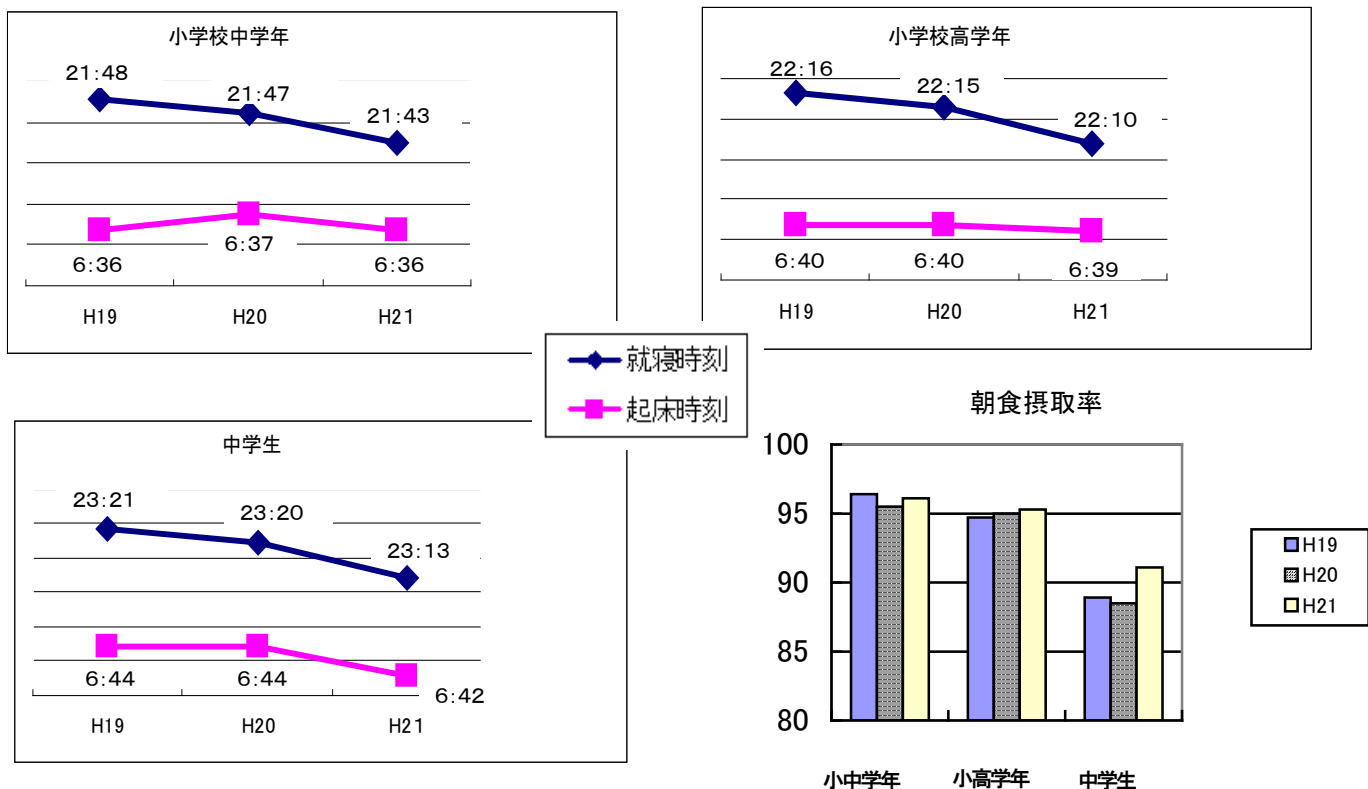
地域や家庭の教育力の向上を図るため、「親と子どもの豊かな育ち」をスローガンとし、学力向上も踏まえた「生活リズムの向上」、非行防止につながる「規範意識の向上」、有害情報等や登下校時の危険から子どもを守るための「安全・安心」の三つの柱を重点においた取組を進めています。

現状と課題

○ 生活リズムの向上 — 基本的な生活習慣の改善 —

- 平成19年度から3年間、「早ね 早おき 朝ごはん」市民運動の実践的な取組として、「学ぶちからも、くらしのリズムから」をテーマに、市内全ての公立保育園・幼稚園、小中学校において、「子どもの生活リズム向上事業」を推進してきました。

各学校・園では、生活実態調査とともに地域の特色などを生かしながら実践活動を展開し、生活リズムの大切さを地域全体に広め、子どもや保護者の意識も高まりつつあります。この3年間で、小学校高学年・中学生での朝食摂取率は上昇し、就寝時刻や起床時刻も早まり睡眠時間も長くなってきています。



■ 3年間の生活実態調査によって、生活リズムが子どもたちの心身に影響を及ぼすことが明確となったことから、より一層の具体的な働きかけが必要となっています。生活リズムが大切であるという意識は、相対的にみてかなり浸透してきました。しかし、大切さはわかっても実践に繋がらない現状と各地域における温度差がみられるため、今まで以上に実践につながるような啓発とともに具体的な取組を支援していく必要があります。

○ 規範意識の向上

－非行等防止対策－

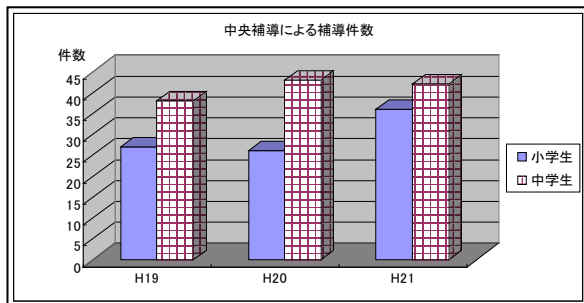
- 少年犯罪の低年齢化が懸念される中、実施希望の幼稚園・小中学校を対象に非行防止教室や生活リズムに関する講座を実施しています。また、保護者や地域住民を対象に家庭教育や非行等をテーマとする出前講座も行っています。

平成21年度 非行防止教室				
学校園別	実施校園数	こども	保護者	参加人数合計
保育園	0	0	0	0
幼稚園	5	218	131	349
小学校	12	1457	0	1457
中学校	8	1904	0	1904
計	25	3579	131	3710

平成21年度 生活リズム講座					
学校園別	実施校園数	こども	保護者	教職員	参加人数合計
保育園	1	0	50	0	50
幼稚園	6	115	179	0	294
小学校	7	245	190	30	465
中学校	2	130	20	0	150
計	16	490	439	30	959

－補導活動－

- 補導活動は、青少年の非行や問題行動を未然に防止することを目的に、公園、駅、カラオケ、ゲームセンター、大型店舗など青少年の多く集まる場所を巡回しています。



■平成21年度は全体の補導件数中（250件）、小中学生は78件と全体の約30%ですが、ここ数年減少していた小学生の補導件数が増加しています。また、午後6時以降に、中学生がゲームセンターへ出入りすることや中高校生、有職・無職少年のカラオケ等での喫煙が課題となっています。

○ 安全安心 ー子どもの安全安心対策－

- パソコンや携帯電話についての安全な利用方法やマナー・ルール等を周知するEネット講座とともに、保護者や全ての教職員を対象に有害情報等から子どもを守るための研修会を開催してきました。また、地域ボランティアの方々等を中心に、県から委嘱されたスクールガード・リーダー等と連携して登下校時等の子どもの見守り活動を計画的に行っています。

Eネット講座				
学校園別	実施校園数等	こども	保護者等	参加人数合計
小学校	2	255	0	255
中学校	3	949	0	949
地域	6	0	310	310
計	11	1204	310	1514

■Eネット講座等の開催やパンフレットを作成し、有害情報等の対策について、啓発活動を展開しています。しかし、現状のネットトラブル等については大人の認識が薄く、今後、地域や保護者に対して講座等の利用について、さらに周知を図る必要があります。

今後の方向性

- 3年間における「早ね 早おき 朝ごはん」市民運動の実践的な取組及び啓発活動により、子どもの生活リズムの大切さが浸透してきました。今後は、家庭教育を中心に学校教育との連携を図りながら、地域全体で子どもたちを見守り育成する体制をさらに醸成していく取組を推進していきます。
- 「規範意識の向上」や「安全・安心」にかかる有害情報対策等については、子ども自身の意識向上はもとより、保護者や地域への出前講座などを通して、現状の課題や対策についての情報発信や啓発などを行い、家庭における取組についても協力していただくよう働きかけていきます。